



広島交響楽団

オーケストラや演奏曲にまつわる
楽しい話を交えながら
プロのオーケストラの演奏を
お届けするんだワン!



広島広域都市圏
マスコットキャラクター
ひろしま都市犬はっしー

オーケストラ 音楽鑑賞教室



令和7年 **12月21日(日)** 14:30開演
[14:00開場]

はつかいち文化ホール
ウッドワンさくらびあ 大ホール

広島県廿日市市下平良一丁目11-1 ※駐車場には限りがあります。
ご来場の際は公共交通機関を御利用ください。

鑑賞料(自由席)

小学生: **700円** 中学生: **800円** 高校生: **900円** 保護者: **900円**

募集対象者

広島広域都市圏在住又は広島広域都市圏内の学校に通う
児童・生徒(小学生・中学生・高校生)および、その保護者

※就学前のお子様の入場および小学生のみでの入場はご遠慮ください。

チケットぴあ

申込方法: チケットぴあホームページ(<https://t.pia.jp/>)

(先着販売) または、セブン・イレブンで申込

[Pコード: 309-757]

販売期間: 令和7年10月21日(火)10:00~令和7年12月21日(日)14:30



指揮: 鈴木 織衛
管弦楽: 広島交響楽団



©杉原修

プログラム

ドヴォルザーク: スラヴ舞曲第1番

ベートーヴェン: 交響曲第5番「運命」より 第1楽章

楽器紹介

エロール: オペラ「ザンパ」序曲

アンダーソン: プリンクプランクブルンク

指揮者体験コーナー

オッフェンバック: 「天国と地獄」序曲よりカンカン

ビゼー: 組曲「アルルの女」より ファランドール

広島広域都市圏とは

広島市と生活面や経済面で深く結びついている、広島県、山口県、島根県の3県にまたがる33市町で構成されます。広島広域都市圏では、圏域経済の活性化と圏域内人口200万人超の維持を目指す「200万人広島都市圏構想」の実現に向け、様々な交流と連携を推進しています。

構成市町

広島県

広島市、呉市、竹原市、三原市、三次市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町、大崎上島町、世羅町

山口県

岩国市、柳井市、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、平生町

島根県

浜田市、出雲市、益田市、飯南町、川本町、美郷町、邑南町、吉賀町

くわしくは
コチラ



主催: 広島広域都市圏協議会、(公社)広島交響楽協会

共催: 広島市

協賛: イオンリテール株式会社

問合せ先: 082-504-2017 (広島広域都市圏協議会)

助成



公益財団法人
エネルギー文化・スポーツ財団
ENERGA CULTURE AND SPORTS FOUNDATION





1996年ベルリンでのドイツ室内管弦楽団定期演奏会でコンサート指揮者デビュー。2010年より13年間にわたり、オーケストラ・アンサンブル金沢専任指揮者を務める。現在、多くの日本のオーケストラとの共演を重ねている。

また、ポップス等クラシック以外のアーティストにも信頼が厚く、森山良子、秋川雅史、岩崎宏美、日野皓正、レ・フレールをはじめ多くのコンサートを指揮、レコーディングにも参加している。東京藝術大学指揮科講師。

広島交響楽団

国際平和文化都市“広島”を拠点に“Music for Peace ～音楽で平和を～”を旗印として活動するプロオーケストラ。1963年「広島市民交響楽団」として設立、1970年に「広島交響楽団」へ改称。学校での音楽鑑賞教室や社会貢献活動にも積極的に取り組み、地域に根差した楽団として「広響」の愛称で親しまれる。1991年の「国連平和コンサート」（オーストリア）での初の海外公演以降、チェコ、フランス、ロシア、韓国、そして2019年にはポーランド・ワルシャワでの「ショパンと彼のヨーロッパ国際音楽祭」に招かれ、ヒロシマのメッセージを音楽で海外へも発信。「文化対話賞（ユネスコ）」「広島市民賞」ほか受賞歴多数。2024年よりクリスティアン・アルミンクが音楽監督を、徳永二男がミュージック・アドバイザーを務めている。



いりしま都市犬はっしー

市や町を「はしわたし」してみんなを仲良くしたり、
広島広域都市圏の魅力をたくさん「はっしん」するため、
毎日走り回っています。

InstagramやFacebookで、はっしーがイベント情報などを紹介しています。

チェックしてぜひ圏域の市町を
訪れてみてくださいね!



／ 広島広域都市圏の
／ オススメ情報



ひろしま公式観光サイト

くわしくはコチラ

